



議会だより

せとうち

2023
5.1
第74号

議案審議…2～8
人事案件…3
代表質問…9～13
個人質問…14～19

桜咲き誇る上寺山餘慶寺

450万円

UNHCRに海外支援金

本市は、ウクライナをはじめとする世界各地の難民支援のために、国連UNHCR協会を通じて450万円を寄付する予算が計上された。

この予算を削除する修正案が提出されたが、賛成多数で原案を可決した。

ふるさと納税を活用し、令和4年12月末時点で506件、1千16万円が集まった。そこから返礼品を返し、残ったお金が450万円である。

この寄付に賛同していただいた全国のみなさまのお気持ちを財源として、計上した。

日本と強い絆がある、トルコにも支援すべきではないか。

UNHCRに支援することとが、トルコへの支援につながるかと考えている。

返礼品なしでふるさと納税を集めている自治体もあるが、返礼品ありとした理由は。

ふるさと納税の仕組みを活用することで、全国のみなさんに地場産品のPRができる。

反対

国会でも立憲民主党の参議院議員がふるさと納税の趣旨に照らし疑問を呈している。アウトではないにしても限りなくグレーなやり方を続け、ふるさと納税で返礼品を返し、残った寄付金を海外に寄付する自治体として、本市の名前が日本中に知れ渡るのはいやだ。

寄付金は、個人の自由な意思の上に成り立つものであり、おかしいのではという市民の声を無視することはできない。

市内外の多くの方たちの思いを本市が仲介し、ウクライナをはじめ、トルコ、シリア等の本当に困っている人たちに有効に使われていくことが大事だ。

討論

賛成

ロシアによるウクライナ侵攻から1年、多くの罪のない一般市民に被害が出ている。本市は昨年5月、避難民に対し、最低限の生活ができるよう協力し、広報活動をしようという趣旨の、「難民を支える自治体ネットワーク」に賛同した。

市内外の多くの方たちの思いを本市が仲介し、ウクライナをはじめ、トルコ、シリア等の本当に困っている人たちに有効に使われていくことが大事だ。

女性副市長登用へ

副市長の定数を1人から2人に改める条例改正案が、上程され可決した。

なぜ2人必要か。

多様性を認め合える「ダイバーシティ社会」の実現や部局間を越えた連携を効果的に行うために、副市長2人制を導入する。

女性副市長を登用する理由は。

すべての施策をジェンダーの視点で点検するとともに、生活実感を施策に反映するため、副市長に女性を登用する。

2人以内ではなく2人とするのは、今後も2人ということか。また、今後も女性ということか。

今後女性かどうかは、その時の状況によって変わってくる可能性もある。

現在の副市長の任期が7月までだが、それ以降は1人制に戻ることもあるのか。

様々な課題が山積しており、8月からすぐに1人制に戻すことは難しい。

現在副市長室は1つしかないが、2人の副市長が、ひとつの部屋を使うのか。

誰かが、副市長に会いに来たら、もう1人の副市長はどうするののか。

当面は今の2階の副市長室に2人の副市長が入る。

今の応接室や、ほかの会議室等も最大限有効活用しながら、対応していきたい。必要であれば、新しい副市長室の設置も視野に入れる。

問 事務分担は。

田野副市長が、DX戦略室を副市長直轄で持ち、総務部、環境部、産業建設部、消防本部、上下水道部を担当する。女性副市長が、ダイバーシティ推進室を副市長直轄で持ち、総合政策部、市民部、福祉部、こども・健康部を担当することを考えている。

プロフィール



三浦 智美氏

略歴

- S 60・3 筑波大学卒業
S 60・4 東京都庁入庁
H 3・4 岡山県庁入庁
環境文化部文化振興課長
保健福祉部子ども未来課長
保健福祉部保健福祉課長
環境文化部文化スポーツ振興監
産業労働部産業戦略監
出納局長
産業労働部長
岡山県庁退職
R 5・3

最終日に、副市長に三浦智美氏の選任同意議案が提出され、全会一致で同意した。

所信表明

瀬戸内市で生まれ育ち、暮らし、子どもを育て、愛着のあるこの地に少しでも恩返しが出来ればと決心した。これまで私が経験したことや、ネットワークを生かしたい。多種多様な事情や立場にある人々が、この瀬戸内市で安心安全に笑顔で暮らせる幸せを、今以上に実感できる地域となっていくお手伝いがしたい。

人事案件

人権擁護委員候補者に

太田 顕子氏
石岡 秀子氏

の2名を推薦することに同意
(任期は令和5年7月1日
〜令和8年6月30日)

令和5年第1回(2月)定例会 賛否の公表

Table with columns for 議案名, 議決年月日, 採決結果, and various council members' voting status (賛成, 反対, etc.).

○=賛成 ●=反対 退=退席 欠=欠席 --=議長職 (議長は裁決に加わりません)

*他の議案については、全員賛成

議案審議

人事案件

代表質問

個人質問

議案審議

人事案件

代表質問

個人質問

食のしあわせプロジェクト 寄せられた1億円 地産地消は進むが給食費は安くない

**食のしあわせ事業に
約3千200万円**

食のしあわせプロジェクトとは、ふるさと納税を活用し、学校・園の給食の地産地消の推進及び食材費の負担軽減、環境負荷低減での栽培技術の普及、食育の推進、子ども食堂の開催などに取り組むことで、農漁業の地域経済の循環を目指すプロジェクトである。

令和4年10月26日から「食のしあわせ」を目的としたふるさと納税を開始し、令和5年2月時点で、約1億円が寄せられた。また、木徳神糧(株)からは、給食食材用に瀬戸内市産の米1年分が寄せられた。集まった寄付を活用した食のしあわせプロジェクトに、約3千200万円が計上され、可決した。

●食のしあわせプロジェクト事業費の詳細(単位:千円)

幼稚園・小中学校給食に用いる地場産品の買い上げ	16,444
保育園・子ども園給食に用いる地場産品の買い上げ	5,830
給食献立表等カラー印刷製本費	1,996
食のしあわせフォーラム開催費	2,086
食のしあわせ推進員(会計年度任用職員)の任用	3,430
地域での子ども食堂開催支援(社協へ委託)	1,180
環境負荷低減農業推進支援事業(振興公社へ助成)	1,000
合計	31,966

問 給食への地産地消はどう進めるのか。
答 学校給食調理場が、納入業者(各種商店等)を通して中間団体となる「備前福岡の市圏地産地消推進協議会」に地場産野菜を発注。中間団体が市内生産者から食材を仕入れ、出荷市がその食材を買い上げる方法を想定している。

問 幼小中学校園の給食食材を買い上げる内訳は。
答 中間団体を介した野菜が約320万円。中間団体を介さない野菜が約220万円。フルーツが約90万円。肉等が約770万円。お菓子類が約250万円を想定している。

問 市が食材を買い上げること、給食費が安くなるのではないか。
答 食材の物価高騰分を軽減するとともに、地元産物で付加価値のある給食を提供するための事業である。また、食材の市内生産者を育成する目的も

あるため、適正な価格を保証する必要がある。あわせて、中間団体の運営費も必要となるので、給食費が安くなることにはつながらない。

問 子ども食堂への支援はどのように実施するか。
答 社会福祉協議会に事業を委託し、子ども食堂に取り組む地域団体へ社協から補助金を出す。
問 子ども食堂の立ち上げ支援として、1カ所上限10万円、運営継続支援として1カ所1回8千円、上限20万円を考えている。

問 環境負荷低減農業推進支援事業とは。
答 化学肥料や農薬の低減など環境負荷を低減した栽培技術の推進とともに、学校での出前授業、農業体験を実施するため、必要経費を瀬戸内市振興公社へ助成する。

自主防災組織 活性化促進事業に 約300万円

コロナで停滞した自主防災組織の活性化と結成促進を目的とした予算が計上され、可決した。結成された組織に防災訓練・防災資材購入等の支援を3年計画で行う。

問 補助金の詳細は。
答 自治会、自主防災組織が利用しやすいよう、補助率を10分の10とした。3年計画で防災資材の整備、防災マップ作成等に活用できる。

学生等チャレンジ補助金に 100万円

市民活動応援補助事業を拡充させる。市内をフィールドに活動する中・高・大学生を対象に、地域の活性化を目的として行う活動を促す補助金100万円が計上され、可決した。

問 補助金額は。
答 一団体の限度額が20万円で補助率は10分の10となる。5団体分を計上している。

問 どのような活動を想定したのか。
答 若者同士や異世代の交流の場づくりや、SNSを活用した情報発信など。大学生による、地域の子どもたちに学習を教える寺子屋のような活動なども想定している。

邑久高校新入生教科書に 約100万円

市内事業者からの寄付金を活用し、邑久高校生徒への支援を目的に、新入生120人分の教科書購入費約100万円が計上され、可決した。

問 新入生を対象とした理由は。
答 入学時必要になるタブレット端末の価格が高騰していることもあり、経済的負担を軽減するため。

問 来年度以降の予定は。
答 今回の寄付者は来年度以降も継続する意向であるため、新入生への教科書の配布を続けていく。



県立邑久高等学校

こどもパーク整備に

約3千100万円

令和4年度に策定した「こどもパーク整備基本構想」に基づき、ゆめトピア長船敷地南側に、全天候型の遊び場「こどもパーク」を整備するための設計委託料が、計上され、可決した。

問 ゆめトピア長船の中に屋内遊び場を整備すると、公民館との関連はどうなるのか。

答 屋内遊び場の近くに、公民館事務所があり、図書館もある。今後は、利用者の世代も多世代になると考える。子育て世代に関しては、それぞれの内容、企画等が連携していけるように考えていく。

問 今後のスケジュールは。

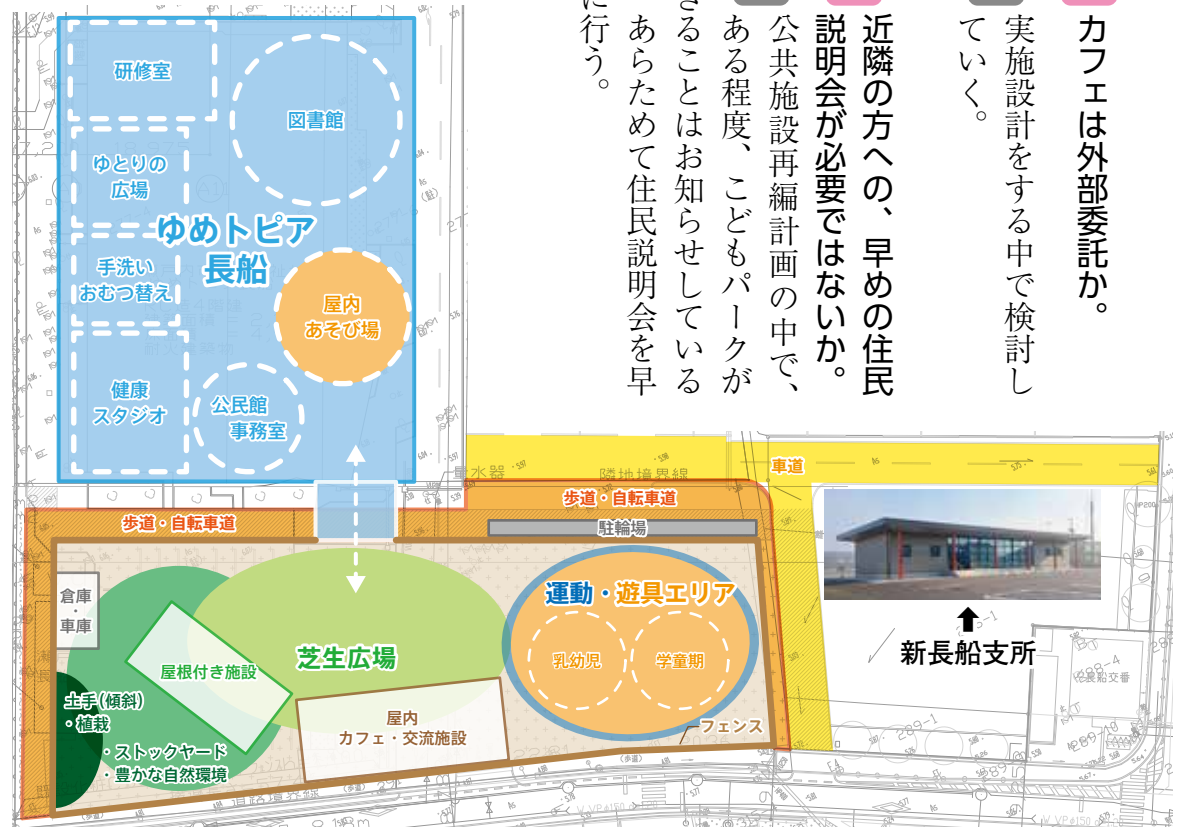
答 令和5年度に設計し、6年度中に工事、7年度の早いうちに開園を考えている。

問 カフェは外部委託か。

答 実施設計をする中で検討していく。

問 近隣の方への、早めの住民説明会が必要ではないか。

答 公共施設再編計画の中で、ある程度、こどもパークができることはお知らせしているが、あらためて住民説明会を早めに行う。



こどもパーク(案)

市営住宅整備に

約4千500万円

令和2年度に公営住宅等長寿命化計画策定指針を見直し、令和4年度、邑久地域3団地(山田庄・福山・福元)の市営住宅整備の基本計画が策定された。

問 整備の詳細は。

答 山田庄団地と福山団地は、土地の拡張が出来ない。福元であれば拡張ができるので、邑久の3団地を福元団地に集約する方向で考えている。3階建てを2棟、30戸を計画している。

問 スケジュールは。

答 令和5年度に基本設計を行い、6年度に実施設計・用地測量を行い、7年度から建築工事を考えている。



福元団地

問 間取りは。

答 全入居者への聞き取り調査が完了した。入居者の意見も聞き、様々なパターンを考えている。2DK、3DKが主になる。

問 今と同じ戸数だが、増やすことは考えないのか。

答 まずは、今住んでいる人の住居の確保を考えている。将来の人口動向に対して戸数が供給過多にならないよう、注意する必要がある。

博物館駐車場 用地取得・周辺道路整備に

約1億2千万円

備前長船刀剣博物館の駐車場不足を解決するため、イベント時に借りていた土地等を駐車場用地として取得する費用と、周辺道路整備の予算が計上され、可決した。

問 取得する土地の規模は。

答 道路改良部分で道路に面した田約800㎡、駐車場用地で田・雑種地約3千600㎡の取得を見込んでいる。

問 スケジュールは。

答 令和5年度に駐車場にアクセスする道路を、6年度に駐車場を整備する予定である。



周辺道路と駐車場が拡張される博物館

長船刀「太刀 銘 景秀」購入に 800万円

銘景秀は長船派の祖である光忠の弟の作で、貴重な資料になる。これだけしっかりしたものなかなか現存しておらず、研究資料としても、コレクションとしても優秀なものである。

その刀一振りの購入費が計上され、可決した。

問 積算根拠は。

答 同程度の刀剣の売買価格を勘案し、詳しい方に聞き取りをして算出した。実際に購入する段階で鑑定をし、その評価額で購入する。

〈討論〉

反対

物価高騰などで市民生活に不安が広がる中、高額の刀を購入すべきではない。

議案審議

人事案件

代表質問

個人質問

議案審議

人事案件

代表質問

個人質問

地域ビジネスセンターに 2千200万円

市役所本庁舎西側に商工会が土地を取得し、商工会が移転する。

商工会の移転先となる施設整備に係る基本設計予算が計上され、可決した。

問 商工会が建物を建てるのではないのか。

答 商工会が単独で施設を建設するのではなく、市がデジタル田園都市国家構想交付金（地方創生拠点整備タイプ）を活用して新たな拠点を整備し、その施設の中に商工会事務所が入る形を想定している。このことにより財政面でも少ない経費で効果を生むことが出来る。

市が商工会と連携して進めてきた中小企業の振興対策なども、さらに拡充できると考えている。

問 交付金に応募するスケジュールは。

答 令和5年12月に申請し、6年の4月ごろに採択の可否が示される。

問 建物の規模は。

答 交付金の上限が2分の1、5億円なので、事業費を抑えながら最低でも2階建て以上の建物を検討していきたい。

問 入居を考えている他の団体は。

答 ジョブスポット、ゆめワークせとうち等を想定。

反対 討論

社会不安が拡がる中で、大規模な建物建設はすべきではない。

4千200万円

本市を代表する伝統工芸美術品である、日本刀や備前焼、虫明焼、寒風須恵器の保存継承に取り組むために、備前市と連携して地方創生の事業に取り組む予算が計上され、可決した。

問 財源は。

答 国の地方創生推進交付金の活用を前提とし、補助率が2分の1、5カ年計画で行う。単年については、7千万円が上限となる。

問 事業の詳細は。

答 2つの事業を行う。
1つは、日本刀と焼き物に特化した地域商社を立ち上げ、フランスを中心としたヨーロッパ圏への魅力発信や販売ルートを確認させる。
2つ目は、技術の継承や向上、後継者の育成を支援する事業を行う。

反対 討論

行政が商売に手を出すべきではない。住民福祉の向上こそが、第一の仕事と考える。

代表質問



代表質問の映像を録画放映でご覧になれます。

創流クラブ 竹原 幹

- 1 予算編成について
- 2 地域自治組織設立支援補助金制度について
- 3 国土利用計画、都市計画について
- 4 ゼロカーボンシティ推進事業について
- 5 市道、農道、用水路の整備について



ふるさと納税 寄付金の使い道

《市長が必要と認める事業の一例》

- 市におまかせ
- 国宝「山鳥毛」里づくり事業
- ハンセン病療養所施設の支援（世界遺産登録の推進）
- 夢二のふるさと芸術交流事業
- こどもひろば推進事業
- 食のしあわせプロジェクト
- UNHCRを通じた世界難民支援プロジェクト

問 来年度の特定目的基金活用事業のうち、ふるさと納税を財源とする応援基金が約9億3000万円、54事業に及び、瀬戸内市応援寄付申込書の寄付の使い道を見ると、市長が必要と認める事業として7項目挙げている。

これらの事業は、優先度が高いものか。

総務部長

応援基金を充当している事業が必ずしも重要度が高いということではない。一般財源を基本充当していくが、充当しきれない部分は、基金を取り崩すことが考えられる。

問 市民活動団体等に對する新たな支援策として、地域自治組織設立支援補助金制度を設けたが、対象となる団体はどのようなものか。

総合政策部長

概ね小学校区を活動区域としてその地域内の住民で構成された組織であること、地域課題の解決や地域活性化の取組を持続的に実践する組織であることなど。各地域の実態に応じた支援を行っていきたい。

問 新電力会社を作る計画が打ち出された。

中国電力から脱皮し、地産地消を図るとしているが、市がしなければならぬ事業か。

市民生活部参与

ゼロカーボンシティの実現は、再生可能エネルギー由来の電気を地産地消することで可能になる。設立を考えている電力会社は、地域内の家庭や遊休地に太陽光発電設備等を設

置し、発電した電気を自家消費や地域内で融通する地産地消の仕組みを作る役割を担うために市として設立が必要となる。先行地域として、玉津、裳掛地域に対して重点的に取組み、その後市内全域に範囲を広げる計画である。

副市長

これにより、本市のゼロカーボンの実現だけでなく、住民の電気を抑えることが出来たり、エネルギー代金の地域外流出を抑える。

問 先行地域の地元説明会では、①初期投資ゼロで太陽光パネルが設置できる②中国電力の電気は使われない③電気料金は安くなると説明したと聞かすが、事実か。

初期投資はゼロで会社が投資する。中電から買うと二酸化炭素が出る電気になりゼロカーボンにはならない。料金は、自分の家で作った電気をそのまま使う場合は燃料調整費、再エネ賦課金が必要なく、その分安くなる。

産業建設部長

問 市道、農道、用排水路の地元要望に對する対応状況は。

令和5年1月末現在、受理件数が458件、対応した件数が209件で、対応率は45.6%である。



公共用地に設置された太陽光パネル

代表質問

かなえの会 秦井 誠司



代表質問の映像を録画放映でご覧になれます。

- 1 瀬戸内市における子育て政策について
- 2 市営バスについて



子育て施策に取り組む瀬戸内市

問 当市の子育て政策や少子化対策はどのような位置づけで、どのような方向性で進めていく考えなのか。

副市長 国のこども家庭庁の発足に合わせて、本市においても切れ目のない子育て支援に一元的に取り組んでいくため、こども政策課と子育て

支援課をこども家庭課として統合し、より一層、少子化対策を推進する。来年度予算にこどもパーク整備の設計に必要な予算や民間保育園等の増園に伴う費用、出産・子育て応援給付金や伴走型相談支援に必要な予算などの子育て関連予算を計上し、重要な施策として取り組む。

問 安心して子どもを出産し、育てることができるとして、本市を選んでもらえるような施策が展開できるように、引き続き努力するか。

副市長 安心して子どもを出産し、育てることができるとして、本市を選んでもらえるような施策が展開できるように、引き続き努力する。

問 各部局から子育て支援等の取組について、自発的に提案する機会を設けてはどうか。

副市長 本市では、子育て支援施策を重要施策の一つと位置づけ、多部局が参加する「拡大子育て支援策検討会議」を開催し、様々な部局の意見を聞き、検討を進めている。

問 市営バスについて、運転免許返納後の不安やJRへの接続の不便さに対する不満など、多くの声に応える取組や体制そのものの構造改革が必要では

総合政策部長



利便性が望まれる地域の公共交通

市営バス事業は、市の施策として、地域公共交通会議による協議を経ながら市民の要望や意向を反映しやすいものとなっており、ダイヤやバス停の位置などに関する利用者の要望にも柔軟に対応していく。高齢化が進み、自家用車の運転に不安を感じられる市民も増える。今後ますますニーズが高まると想定される地域公共交通に関する業務については、運行を委託している事業者や市内の公共交通を支えている事業者等との連携も視野に入れつつ、より利便性の高い公共交通網の形成を今後も検討していく。

代表質問

瀬戸内市民の会 小野田 光



代表質問の映像を録画放映でご覧になれます。

- 1 ゼロカーボンシティ推進事業について
- 2 子ども支援について
- 3 公共工事の入札制度について
- 4 岡山いこいの村について
- 5 黒井山グリーンパーク第5駐車場について



問 ゼロカーボンシティ推進事業について問う。事業の採算性は、十分考慮した計画なのか。

副市長 本市の事業は、倒産例の多い新電力会社とは異なり、太陽光発電を自家発電し事業者に供給する仕組みである。採算性も発電可能量や需要想定量等、細かく分析し、検討・検証を行っている。

問 環境省の事業採択が得られない場合はどうなる。

副市長 既に採択されている環境省の事業もあり、不採択となった場合でも、国や県の補助制度を活用し、効率よくゼロカーボンを進めたい。

問 子ども支援について、政府は「異次元」の対策を掲げ、各自治体も独自の取組を進めている。本市の支援策はどうなる。

副市長 令和5年度は、民間こども園の誘致等もあり、待機児童がいない予定である。こどもパーク事業も進み、瀬戸内市ならではの整備を目指す。また、安定的な財源確保を行うための全庁的な取組を進めていく。

問 本市の入札価格は、県や他市と比べ低い状況が続いている。物価高騰の中、他市並みにすべきでは。

副市長 昨今の人件費や資材等の高騰などの動向を勘案し、今年の6月から最低制限価格の基準率を見直す。



活用できていない黒井山グリーンパーク第5駐車場

問 黒井山グリーンパーク第5駐車場の有効活用策は、どうなっているのか。

産業建設部長 平成30年7月に発生した西日本豪雨の影響で土砂が流入した状態である。平成28年に産業用地として売却予定となった土地でもあり、今後、産業団地等に有効活用していくため、地権者等と協議に入る予定である。

問 岡山いこいの村の営業再開の見通しは。

副市長 書面で要望書を送り、営業再開を依頼していたが、先日先方より、3月下旬に再開の準備を進めているとの回答があった。今後も状況を注視する。



岡山いこいの村



岡山いこいの村から見える美しい瀬戸内海

議案審議

人事案件

代表質問

個人質問

議案審議

人事案件

代表質問

個人質問

個人質問

- 平原順二 (14ページ)
 1. 備前長船刀剣博物館の展示について
- 日下俊子 (15ページ)
 1. 子育て支援について
 2. 海外支援金について
 3. 食のしあわせプロジェクトについて
- 鳶原舞 (15ページ)
 1. 牛窓地区の公共トイレについて
 2. 備前牛窓線の長浜にあるトイレの風車について
 3. 小・中学生のスマホ、タブレットの利用について
- 室崎陸海 (16ページ)
 1. クリーンセンターかもめ周辺の土地の問題について
 2. 牛窓地域の公園整備について
 3. 文化財保存活用地域計画と観光施策について
- 原野健一 (16ページ)
 1. 駐車場について
 2. 前島フェリーについて
 3. 観光振興について
- 川勝浩子 (17ページ)
 1. トイレ環境の充実について
 2. 窓口の充実について
 3. 市民のための電子ポイント制度について
 4. ヤングケアラーについて
- 成本 崇 (17ページ)
 1. DX戦略におけるRPA (ロボティクスプロセスオートメーション) の取組について
 2. 広報紙の活用について
 3. 市職員の能力向上につながる自主研究グループの支援について
- 厚東晃央 (18ページ)
 1. 物価高騰対策について
 2. 安全・安心な公共交通について
 3. 災害対策について
- 石原芳高 (18ページ)
 1. ゆめトピア長船周辺の整備について
 2. 機構改革について
- 小谷和志 (19ページ)
 1. 過疎化が進む地域の対策について
 2. 自治会活動について
 3. スポーツ施設について
- 木下公文 (19ページ)
 1. ゼロカーボンシティ推進事業について
 2. 市民活動応援補助金について
 3. 児童・生徒の携行品に係る配慮について
 4. 小・中学校の統廃合について

写真：満開の桜 (美和神社)

平原 順二

問 瀬戸内市ゆかりの刀の展示をしては

答 前向きに検討していきたい



個人質問の映像を録画放映でご覧になれます。



問 備前長船刀剣博物館に瀬戸内市にゆかりのある国宝の太刀「日光一文字」と重要文化財の太刀「姫鶴一文字」の展示を考えては。

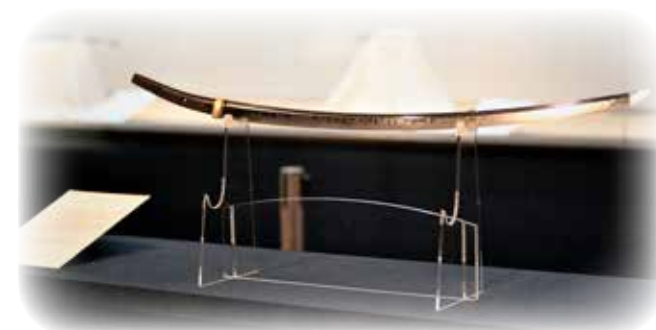
文化観光部長

備前刀の中で一文字派と長船派は特に優れ、国宝の太刀「山鳥毛」等優れた太刀がある。備前長船刀剣博物館においても重要な位置づけであり前向きに検討していきたい。



備前長船刀剣博物館 ▶

▼ 山鳥毛 2020特別陳列



日下 俊子

問 ふるさと納税での海外支援を続けるのか

答 瀬戸内市だから出来る取組として継続



個人質問の映像を録画放映でご覧になれます。



問 本市はふるさと納税に返礼品を返し、残ったお金をUHNCRに海外支援する。

副市長 市以外に米1年分も企業から頂いた。給食費は下がるのか。

副市長 国会で立憲民主党の参議院議員が、ふるさと納税の趣旨に照らし問題を呈している。アウトではないにしても、限りなくグレーなやり方だが、今後もずっと続けるのか。

副市長 本市だからこそできる取組として、継続したい。

副市長 戦争だけでなく災害もあり、今後のためにも寄付の基準が必要では。

副市長 難民のためであり、基準は必要ない。

問 本市は1億円のふるさと納税を集め、学校の給食の地産地消の推進、食材費の負担軽減に取り組み。5年度の事業費は約3千万円で、そ

問 本市は1億円のふるさと納税を集め、学校の給食の地産地消の推進、食材費の負担軽減に取り組み。5年度の事業費は約3千万円で、そ



【食のしあわせプロジェクト】は、今後農業者から手数料はとらない。

問 本市の給食はもともと質の高い美味しい給食で、高い肉が出るより少しでも給食費が安くなることを保護者は望んでいるのでは。

副市長 お腹が満たされるだけの給食ではなく、美味しいものを食べて幸せになってもらいたい。

副市長 下がらない。物価高騰分に充て、高級な質の高い食材による給食を提供する。

鳶原 舞

問 牛窓地区の公共トイレを改修しては

答 検討を進めていきたい



個人質問の映像を録画放映でご覧になれます。



問 牛窓は、瀬戸内市の観光地であり、公共のトイレは重要な施設と考える。老朽化が進むトイレを改修しては。

文化観光部長

市が管理しているトイレが牛窓地区内に9カ所あり、最も古いもので築32年である。近い将来、耐用年数を迎える施設が多数あり、社会情勢の変化や公共トイレの必要性について、今後検討を進めていく必要がある。

問 備前牛窓線の長浜にあるトイレの風車が撤去されているが、今後新しく設置する予定は。

文化観光部長

昨年風車の羽根の木製部分が老朽化したため撤去した。通常のトイレに比べ建築費用や維持管理費が高額となるため、風車型トイレの在り方を検討する。

問 市内の小・中学生のそれは。また、犯罪やいじめなどの危険から子どもたちを守るため、市はどのような教育をしているのか。

教育次長

スマホ保有率は令和4年度、小学生34%、中学生65%だった。現在、家庭でのルールづくりを保護者へお願いしている。保護者へフィードバックをかけるよう、お願いや指導を続けていきたい。



経年劣化により破損や不具合が出ている牛窓の公衆トイレ

議案審議

人事案件

代表質問

個人質問

議案審議

人事案件

代表質問

個人質問



室崎 陸海
問 産廃問題への対応はどうなったか

答 情報収集したが、新たな情報はない

問 クリーンセンターがもめ周辺の土地の産廃問題に対して納得できる答弁はもらえなかった。昨年11月以降の対応はどうなったのか。

副市長

情報収集に努めてきたが新たな情報は入っていない。今後についてはご指摘の問題が生じることのないよう適切な管理に努める。

問 現在、邑久地域では冒険の森、長船地域ではゆめトピア長船に子どもパークの整備を進めている。牛窓地域の公園整備は検討しないのか。

副市長

問 病気や加齢による尿漏れや、トランスジェンダーの方などが、快適にトイレを使用できるように、まずは公共施設の男性トイレに、サンタリーボックスを置くべきではないか。



個人質問の映像を録画放映でご覧になれます。



五色島(黒島・黄島・青島・鼠島・緑島(前島))の中の前島

問 牛窓の古墳調査の活用と神社仏閣を巡るルート、及び、牛窓の5島を巡る歴史の船旅を観光に生かしては。

副市長

着地型観光商品となっていない状況であるが、検討する。海上航路は瀬戸内市の歴史を語る上では欠かせないものである。今後も引き続き検討する。



個人質問の映像を録画放映でご覧になれます。

川勝 浩子
問 男性トイレにサンタリーボックスを

答 設置について前向きに検討する



サンタリーボックス 他市での取り組み

市民生活部長

問 病気や加齢による尿漏れや、トランスジェンダーの方などが、快適にトイレを使用できるように、まずは公共施設の男性トイレに、サンタリーボックスを置くべきではないか。

問 亡くなられた方に關する手続の負担軽減が重要である。おくやみ窓口を作っているかどうか。

市民生活部長

手続きをワンストップで行えるようにすることは、ご遺族の精神的負担

を軽減できる。設置について検討していく。

総合政策部長

問 張り合いのある生活のために電子ポイント制度を導入しては。

問 ヤングケアラーへの、今後の支援は。

いづも・健康部長

ヤングケアラーの可能性がある児童生徒に聞き取り調査をし、適切な支援を開始した。

来年度からは、専門職で構成する会議を立ち上げ、具体的な支援方法を検討していく。



原野 健一
問 前島フェリーの増便は

答 収支状況を見定めながら運航計画を

問 経営の悪化により、経費を削減するため、現在、前島フェリーは便数を減らしての運航となっている。

産業建設部長

今年1月から、経費も多くなっていた、197トンの第七からことを代替えし、10分の1とコンパクトになった、小型新造船19トンのからこと丸が運航を始めた。

産業建設部長

運航便数については、島民の方の生活の足となる交通機関であることから、不便になるといふことは避けるべき課題である。

不便が生じないように、運航計画をきちんと立て、新しく就航した、からこと丸の収支状況を見定めながら、必要に応じて、



売却されたこと丸 197トン

新造船からこと丸 19トン

問 緊急時には小型新造船を使い、救急車が24時間いつでも、前島の家の前まで行けるような体制はとれないか。

産業建設部長

24時間運航というのは厳しいが、緊急時への対応としては、当直の船員等に連絡がつく体制はとっている。現行の体制を維持するよう公社に願う。



個人質問の映像を録画放映でご覧になれます。

成本 崇
問 データ入力作業等を自動化しては

答 検討し、業務の効率化を進めていきたい

問 データ入力作業等を自動化することで企画・立案や、人と接することが必要とする業務に時間を割くことができる。

副市長

※RPAの取組状況は。

総務部長

下水道課や税務課で検証を行ってきたが、業務によって向き不向きがある。

RPAを導入して自動化することで業務スピードを格段に向上させ、業務の正確さも向上する。研究を深めて効率化を進めていきたい。

問 広報せとちをデジタルブックでも配信してはどうか。

総合政策部長

スマートフォンやタブレット端末などで閲覧する方が増えている。より読みやすいデジタルブックによる広報せとちの閲覧方法を図っていく。



パソコンの業務を自動化するシステムの導入を

問 業務内容の変更に対応するために、市職員内でRPAを扱う人材を育成しては。また、その人材から市内商工業者のRPA導入を広めていくのはどうか。

※RPA(ロボティクスプロセスオートメーション)とはパソコンで「人間がやっていた作業」を覚えさせ、自動で遂行させることができる仕組みのこと。



小谷 和志

問 過疎化が進む地域への対策を

答 定住促進型の市営住宅の必要性を考える



個人質問の映像を録画放映でご覧いただけます。



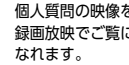
個人質問の映像を録画放映でご覧いただけます。



厚東 晃央

問 エネルギー価格高騰へさらなる支援策は

答 新たな交付金が手当てできれば検討する



個人質問の映像を録画放映でご覧いただけます。

個人質問の映像を録画放映でご覧いただけます。

問 過疎化が進み、児童・生徒が少ない学校の対策としてデュアルスクールを検討しては。

答 デュアルスクールとは、将来的な地域移住や二地域居住の促進につながる。

副市長 現在の市営住宅は、市民生活の安定と社会福祉の増進を図ることを目的として設置している。過疎化対策として市営住宅を考えると、別の施策から検討が必要となる。

教育長 定住促進型の市営住宅の必要性を考えていきたい。

副市長 現時点では導入は考えていない。

教育長 デュアルスクールを体験できるように前に向きに考えては。

副市長 個別の相談で対応をしなければいけないこともあるので、課題に応じて判断していきたい。

教育長 ことが期待されるが、現時点では導入は考えていない。

副市長 デュアルスクールを体験できるように前に向きに考えては。

教育長 個別の相談で対応をしなければいけないこともあるので、課題に応じて判断していきたい。

副市長 ことが期待されるが、現時点では導入は考えていない。

教育長 デュアルスクールを体験できるように前に向きに考えては。

副市長 個別の相談で対応をしなければいけないこともあるので、課題に応じて判断していきたい。

教育長 ことが期待されるが、現時点では導入は考えていない。

副市長 デュアルスクールを体験できるように前に向きに考えては。

教育長 個別の相談で対応をしなければいけないこともあるので、課題に応じて判断していきたい。

副市長 ことが期待されるが、現時点では導入は考えていない。

教育長 デュアルスクールを体験できるように前に向きに考えては。

副市長 個別の相談で対応をしなければいけないこともあるので、課題に応じて判断していきたい。

教育長 ことが期待されるが、現時点では導入は考えていない。

副市長 デュアルスクールを体験できるように前に向きに考えては。

教育長 個別の相談で対応をしなければいけないこともあるので、課題に応じて判断していきたい。

副市長 ことが期待されるが、現時点では導入は考えていない。

教育長 デュアルスクールを体験できるように前に向きに考えては。

副市長 個別の相談で対応をしなければいけないこともあるので、課題に応じて判断していきたい。

教育長 ことが期待されるが、現時点では導入は考えていない。

副市長 デュアルスクールを体験できるように前に向きに考えては。

教育長 個別の相談で対応をしなければいけないこともあるので、課題に応じて判断していきたい。



美和小学校



無人になった邑久駅



木下 公文

問 市民活動応援補助金について

答 多くの方に活用して頂く



個人質問の映像を録画放映でご覧いただけます。



個人質問の映像を録画放映でご覧いただけます。



石原 芳高

問 ゆめトピア長船周辺の今後は

答 こどもパークの基本構想を策定中



個人質問の映像を録画放映でご覧いただけます。

個人質問の映像を録画放映でご覧いただけます。

問 市民活動応援補助金について

答 多くの市民活動応援補助金がある。

副市長 公平な目で見て、判断して頂いている。

副市長 定期的な審査委員の見直しを行っているのか。

副市長 地域での市民活動には再開の兆しが見られている。

副市長 より効果的な周知の方法を検討し、多くの方に活用頂くよう検討する。

副市長 市民活動応援補助金について、公平性の観点から、定期的に審査委員の見直しを行っているのか。

副市長 地域での市民活動には再開の兆しが見られている。

副市長 より効果的な周知の方法を検討し、多くの方に活用頂くよう検討する。

副市長 市民活動応援補助金について、公平性の観点から、定期的に審査委員の見直しを行っているのか。

副市長 地域での市民活動には再開の兆しが見られている。

副市長 より効果的な周知の方法を検討し、多くの方に活用頂くよう検討する。

副市長 市民活動応援補助金について、公平性の観点から、定期的に審査委員の見直しを行っているのか。

副市長 地域での市民活動には再開の兆しが見られている。

副市長 より効果的な周知の方法を検討し、多くの方に活用頂くよう検討する。

副市長 市民活動応援補助金について、公平性の観点から、定期的に審査委員の見直しを行っているのか。

副市長 地域での市民活動には再開の兆しが見られている。

副市長 より効果的な周知の方法を検討し、多くの方に活用頂くよう検討する。

副市長 市民活動応援補助金について、公平性の観点から、定期的に審査委員の見直しを行っているのか。

副市長 地域での市民活動には再開の兆しが見られている。

副市長 より効果的な周知の方法を検討し、多くの方に活用頂くよう検討する。

副市長 市民活動応援補助金について、公平性の観点から、定期的に審査委員の見直しを行っているのか。

副市長 地域での市民活動には再開の兆しが見られている。

副市長 より効果的な周知の方法を検討し、多くの方に活用頂くよう検討する。

副市長 市民活動応援補助金について、公平性の観点から、定期的に審査委員の見直しを行っているのか。

副市長 地域での市民活動には再開の兆しが見られている。

副市長 より効果的な周知の方法を検討し、多くの方に活用頂くよう検討する。

副市長 市民活動応援補助金について、公平性の観点から、定期的に審査委員の見直しを行っているのか。



地域の交流



こどもパーク(仮称)が併設されるゆめトピア長船

議案審議

人事案件

代表質問

個人質問

議案審議

人事案件

代表質問

個人質問



牛窓天神山古墳は、牛窓町関町の天神社北側山頂に位置する墳長約85メートルの前方後円墳です。

墳丘から、円筒埴輪などの破片が見つかっており、遺物や古墳の形から4世紀中ごろから後半の古墳と考えられています。牛窓湾を取り囲むように分布した5基の前方後円墳の中で、最初に築造された古墳であり、平成16年に市史跡に指定されました。古墳に使用されたと考えられる石材の中には、香川県屋島産のものが確認され、瀬戸内海を通じて搬入していたと考えられます。

海に面していることから、埋葬者は海上交通を支配した人物と考えられ、牛窓湾に前方後円墳が集中することからも牛窓が古くから交通の要とされていたことがうかがえます。



★地域のかがやき★

地域の写真を市民のみなさんからも募集します
(下記メールアドレスにお送り下さい)



卒業する美和っ子太鼓6年生



3年ぶりに開催された中央公民館ロビーパフォーマンスに出演したせとうちこども合唱団ティンカーベルとコールダンデリオンの合唱グループ

このメンバーで2年間頑張りました



※撮影のため、マスクは外しています。



鹿忍にオープンした養老牧場
(ケイメイ牧場)

編集後記

春は、別れと出合いの季節です。卒業や入学、就職と新たな生活が始まっていることでしょう。今議会も、単に提出議案を追認するだけではなく、議案の修正等、真剣かつ活発な議論が行われました。

第67号から分かりやすさを motto として、読みやすい議会だよりのために努力してまいりました。今月号をもって現在の委員での編集は最後となります。2年間お読みいただきありがとうございます。

次号からは、新委員での発行となりますが、引き続きよろしくお祈いします。

議会広報編集特別委員会委員長 小谷 和志

次回定例会の予定

(インターネット中継のある日)
都合により、日程が変更となる場合もあります。

6月19日(月)	本会議	9:30~
21日(水)	本会議	9:30~
26日(月)	本会議	9:30~ 一般質問
27日(火)	本会議	9:30~ 一般質問
28日(水)	本会議	9:30~ 一般質問
29日(木)	本会議	9:30~
7月11日(火)	本会議	9:30~

本会議の映像を、生中継および録画放映でご覧になれます。



●お問い合わせは議会事務局 (0869)22-0979までお願いします。

E-メールアドレス gikaijimu@city.setouchi.lg.jp

瀬戸内市議会ホームページアドレス <https://www.city.setouchi.lg.jp> この市議会だよりは再生紙を使用しています